

●5歳児（年中児）健診について

年度中に5歳になるお子さんを対象に、集団生活を楽しめているか、困っていることはないか、など日々の様子を振り返り、成長の確認をしていただくため令和7年度から5歳児（年中児）健診を開始しました。保護者の方にはお子さんの成長してきたことや苦手なことに気付き、関わり方を考えていただく機会をしたいと考えています。

5歳児（年中児）健診の特徴は個人の成長や発達を見るだけでなく、集団における立ち振る舞いを評価して、社会的な発達の状況を把握することにあります。

そのため、3歳児健診までのように健診会場で診察やスクリーニングを行うのではなく、園医による診察結果と就園先の先生方が日ごろ見ておられるお子さんの様子を教えていただき、保護者の調査票結果と合わせてスクリーニングを行います。

【目的】

- 幼児の健康の保持及び増進
 - 幼児の社会性発達の評価
 - 発達障害等のスクリーニング
 - 子育てへの支援の必要性などの

5歳児（年中児）健診は診断することが目的ではありません。本人の困っていることをどう解決するかの手段を多職種（医師、保健師、心理士、療育関係者、保育士、教育関係者）と保護者で考え、取り組むものです。

5歳児(年中児)健康診査 予定表